

# Monthly Report

2026. 6

## 特集 降雨・暴風と運転の目安

令和8年5月29日から、防災気象情報が5段階の警戒レベルに対応し、避難行動に向けた判断がしやすくなります。例えば「大雨警報」は「レベル3大雨警報」になります。レベル3や4の情報が出たら、自ら危険度を確認し、指定避難所だけでなく近くの頑丈な建物への避難など、状況に応じた最善の行動をとることが重要です。

梅雨の季節を迎えるにあたり、降雨・暴風と運転について考えてみます。



気象庁「新たな防災気象情報について（令和8年～）」

### 1 気象の警報などが変わります

6月は、梅雨前線に湿った空気が流れ込み線状降水帯が発生しやすい時期です。線状降水帯は、発達した積乱雲が次々と連なり、長時間にわたって大雨を降らせるため、運転に注意が必要です。

新しい防災気象情報では、線状降水帯の発生は「気象防災速報」として発表されます。

(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」→(新)「気象防災速報(線状降水帯発生)」

(旧)「記録的短時間大雨情報」→(新)「気象防災速報(記録的短時間大雨)」

その他、気象の警報などが次のように変わります。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
(旧)「洪水警報」	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
(旧)「洪水注意報」 (旧)「大雨警報」	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

「レベル」が付記されます

レベル4相当は、「危険警報」として発表します

レベル3以上は、避難が必要です

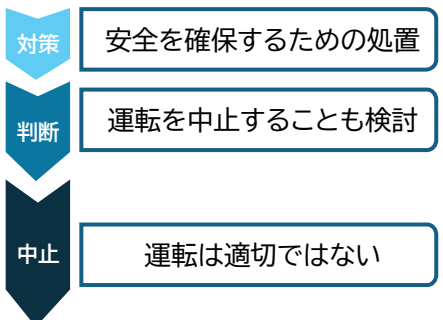
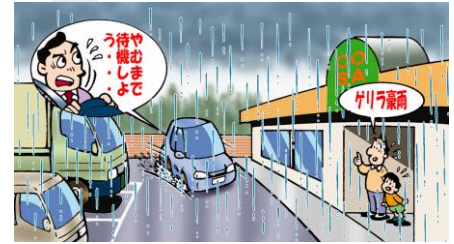
気象庁.” 新たな防災気象情報について（令和8年～）.”, <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/keiho-update2026/index.html>, (アクセス日: 2026-5-11).

警報では避難が必要となりますが、荒天時（降雨・暴風）における車の運転はどうか、次に示します。

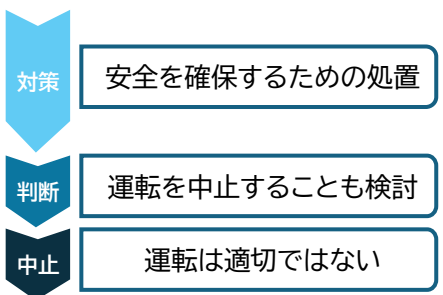
## 2 気象状況と運転の目安

荒天時（降雨・暴風）の運転の目安について、関係省庁などの情報を基にまとめました。

降雨時			
1時間雨量 (mm)	予報用語	人の受けるイメージ	気象庁が示す 車両への影響
10～20	やや強い雨	ザーザーと降る	—
20～30	強い雨	どしゃ降り	ワイパーを速くしても見づらい
30～50	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象）
50～80	非常に激しい雨	滝のように降る	車の運転は危険
80以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある、恐怖を感じる	



暴風時		
平均風速 (m/s)	予報用語	走行中の車
10～15	やや強い風	道路の吹き流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける
15～20	強い風	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる
20～30	非常に強い風	通常で速度で運転するのが困難になる
30以上	猛烈な風	走行中のトラックが横転する



・気象庁." 雨の強さと降り方.", [https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo\\_hp/amehvo.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo_hp/amehvo.html), (アクセス日:2026-5-11).

・国土交通省." 台風などの異常気象時における輸送の目安の設定.", [https://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/mg/kvg\\_14\\_14.pdf](https://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/mg/kvg_14_14.pdf), (アクセス日:2026-5-11).

表は、上記サイトを元に当社で作成

## 3 異常気象時の安全確保

大雨時には視界不良やスリップ、強風時には飛来物との衝突やハンドルを取られるといった危険があるため、不要不急の運転は避けてください。やむを得ず運転する場合は、速度を落とし、車間距離を十分にとりましょう。

組織として異常気象に対応するためには、ルート・天候・勤務時間などを把握し、無理な運転をさせない仕組みづくりが大切です。命や大切な荷物を守るために、運行中止も視野に入れて検討しましょう。

### 損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338東京都新宿区西新宿1-26-1  
<公式ウェブサイト><https://www.sompo-japan.co.jp>

### SOMPOリスクマネジメント株式会社

〒160-0023東京都新宿区西新宿1-24-1  
<公式ウェブサイト><https://www.sompo-rc.co.jp>  
SOMPOグループの一員です。

### お問い合わせ先

有限会社やまもと総合保険事務所  
〒702-8006  
岡山市中区藤崎394  
電話： 086-276-6140  
メール： [big1-y@galaxy.ocn.ne.jp](mailto:big1-y@galaxy.ocn.ne.jp)